

議第13号
令和7年2月27日提出

「校長及び教員としての資質向上に関する指標」改定について

「校長及び教員としての資質向上に関する指標」について、別紙のとおり改定したいので、議決を求める。

熊本市教育長 遠 藤 洋 路

(提出理由)

令和4年8月31日文科科学省告示の公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針の改正に伴い、「校長及び教員等としての資質に関する指標」について、これまでの「校長（教頭）・園長」の指標を、「校長・園長」の指標と「副校長・教頭」の指標に分けて示すにあたり、熊本市教育委員会教育長事務委任等規則（昭和27年教育委員会規則第6号）第1条第1号の規定により、議決を求めるものである。

これが、この議案を提出する理由である。

		熊本市「校長・園長」の資質向上に関する指標		熊本市「副校長・教頭」の資質向上に関する指標（案）	
ステージ 資質・能力		管 理 職： 校 長 ・ 園 長		管 理 職： 副 校 長・教 頭	
① 管理職としての 素養	総合的な人間性・人権意識		□豊かな人間性と高い教養をもち、ワークライフバランスの視点から職場環境づくりに取り組んでいる。 □人権に関する多面的、具体的かつ実践的な知識と高い人権意識をもち、教職員との対話を大切にしながら、指導・助言している。 □特別支援教育への深い理解をもとに、児童生徒を個人として尊重し、誰一人取り残さない教育に取り組んでいる。	□豊かな人間性と高い教養をもち、ワークライフバランスの視点から職場環境づくりに取り組んでいる。 □人権に関する多面的、具体的かつ実践的な知識と高い人権意識をもち、教職員との対話を大切にしながら、指導・助言している。 □特別支援教育への深い理解をもとに、児童生徒を個人として尊重し、誰一人取り残さない教育に取り組んでいる。	
	教育的愛情・情熱 倫理観・使命感・責任感		□地域の自然、歴史、文化及び地域住民を尊重する態度をもって、地域貢献につながる教育活動を展開している。 □法令や服務規律の遵守はもとより、高い倫理観によって、体罰やハラスメント行為等を許さない組織運営を常に意識するとともに、教職員のメンタルヘルスにも留意する体制を整えている。 □社会情勢や世の中の出来事に精通し、高い見識に裏打ちされた教育理念をもつとともに、社会全体の流れの中で教育のあるべき方向性を見据え、学校・園と社会が目指すべき目標を示している。 □教育に対する子ども・保護者・地域住民の期待を理解し、組織の責任者としてその職責の重さを自覚して、教育活動や教職員の服務等について責任を果たしている。	□地域の自然、歴史、文化及び地域住民を尊重する態度をもって、地域貢献につながる教育活動を展開している。 □法令や服務規律の遵守はもとより、高い倫理観によって、体罰やハラスメント行為等を許さない組織運営を常に意識するとともに、教職員のメンタルヘルスにも留意する体制を整えている。 □社会情勢や世の中の出来事に精通し、高い見識に裏打ちされた教育理念をもつとともに、社会全体の流れの中で教育のあるべき方向性を見据え、学校・園と社会が目指すべき目標を示している。 □教育に対する子ども・保護者・地域住民の期待を理解し、組織の責任者としてその職責の重さを自覚して、教育活動や教職員の服務等について責任を果たしている。	
	社会性・コミュニケーション力		□保護者をはじめとした関係者や関係機関と誠意をもって対話し、信頼関係を築く社会性と高いコミュニケーション能力を身に付けている。 □組織のリーダーとして対話を通して教職員との信頼関係を深めている。	□保護者をはじめとした関係者や関係機関と誠意をもって対話し、信頼関係を築く社会性と高いコミュニケーション能力を身に付けている。 □組織のリーダーとして、対話を通して教職員との信頼関係を深めるとともに、自分の意見や考えを建設的に校長に具申している。	
	自己教育力・専門性・探究力・創造力		□校長・園長として求められる能力向上の取組を絶えず行い、率先して学び続ける教職員の範となっている。 □幅広い教養と専門的な知識に基づく、創造的・実践的指導力を身に付け、教職員との対話や指示・指導を行っている。 □広い視野をもって社会の変化に柔軟に対応し、探究心や創造力をもって慣習や前例に捉われず課題解決を図っている。	□副校長・教頭として求められる能力向上の取組を絶えず行い、率先して学び続ける教職員の範となっている。 □幅広い教養と専門的な知識に基づく、創造的・実践的指導力を身に付け、教職員との対話や指示・指導を行っている。 □広い視野をもって社会の変化に柔軟に対応し、探究心や創造力をもって慣習や前例に捉われず課題解決を図っている。	
	危機管理能力		□コンプライアンスの徹底や生命・心身を脅かす事案や事故・災害等に備えて組織的な対応を行うリスク管理能力を身に付けており、教職員が的確かつ迅速に対応できるよう準備・確認を行っている。 □危機発生時には、状況を的確に把握分析し、最終責任者として判断・調整・決定を的確かつ迅速に行っている。 □熊本市学校情報セキュリティ対策基準をもとに、各校・園の「学校情報セキュリティ実施手順」を作成し、情報機器等や情報資産を適切に管理・運用している。	□コンプライアンスの徹底や生命・心身を脅かす事案や事故・災害等に備えて組織的な対応を行うリスク管理能力を身に付けており、教職員が的確かつ迅速に対応できるよう準備・確認を行っている。 □危機発生時には、状況を的確に把握分析し、校長の判断・調整・決定を助けるとともに、教職員への確な指示を迅速に行っている。 □各校の「学校情報セキュリティ実施手順」に沿って、情報機器等や情報資産を適切に管理・運用するよう、教職員に指導・助言している。	
	判断力・決断力・発信力		□日頃から幼児児童生徒やその環境などの情報収集に努め、状況を的確に把握・分析し、判断・調整・決定を適切かつ迅速に行っている。 □教職員・幼児児童生徒・保護者・地域住民に対して、説得力をもった明確な意思の伝達や学校・園経営ビジョンの発信をしている。	□日頃から児童生徒やその環境などの情報収集に努め、校長が判断できるように状況を的確に把握・分析し、適切な情報を提供している。また、校長の方針に基づき、判断・調整・決定を迅速かつ適切に行っている。 □学校経営ビジョンを理解し、教職員・児童生徒・保護者・地域住民に対して、説得力をもった明確な意思の伝達を行い、校長をサポートしている。また、校長が示した学校経営ビジョンの具現化を教職員と共に図っている。	
② マネジメント	② 人材育成	組織マネジメント	□教職員に対する面談や授業参観、管理職間の情報交換等を通して、教職員のメンタル面を含んだ現状把握に努め、一人一人のよさを認め伸ばし、仕事へのやる気を高めている。 □教職員間のコミュニケーションを活性化し、相互理解と連携を促進するとともに、問題解決や合意形成が協働的に行われるようにしている。 □教職員の校務の遂行状況を見守り、主任等を核としたOJTを推進し、協働性・組織機能を育てている。 □一人一人の教職員が心身の健康増進を図りながら、意欲をもって活動できるよう教職員との対話や指導・助言を行っている。 □公平公正な人事評価を行い、教職員の資質能力の向上及び組織の活性化を図っている。	□教職員との日常のコミュニケーションや勤務状況の把握、管理職間の情報交換等を通して、教職員のメンタル面を含んだ現状把握に努め、一人一人のよさを認め伸ばし、仕事へのやる気を高めている。 □教職員間のコミュニケーションを活性化し、対話しやすい職員室の雰囲気づくりと良好な人間関係を築くことで、相互理解と連携を促進するとともに、問題解決や合意形成が協働的に行われるようにしている。 □教職員の校務の遂行状況を見守り、主任等を核としたOJTを推進し、協働性・組織機能を育てている。 □一人一人の教職員が心身の健康増進を図りながら、意欲をもって活動できるよう教職員との対話や指導・助言を行っている。 □公平公正な人事評価を行い、教職員の資質能力の向上及び組織の活性化を図っている。	
		学校・園の安全・危機管理	□教職員が、教育活動全般における危機管理意識を高め、幼児児童生徒の安全確保を最優先にした教育活動を行うよう他の教職員との対話や指導・助言を行っている。 □教職員の危機管理能力を高め、学校・園の危機管理マニュアルの遵守と事故・事件・災害等の事例を基にしたマニュアル改善を図るとともに、臨機応変に行動できる教職員を育てている。 □学校・園の危機管理について、報告・連絡・相談の組織的対応を行い、校・園内組織や関係諸機関との調整を図り、的確な判断ができる教職員を育てている。	□教職員が、教育活動全般における危機管理意識を高め、児童生徒の安全確保を最優先にした教育活動を行うよう他の教職員との対話や指導・助言を行っている。 □教職員の危機管理能力を高め、学校の危機管理マニュアルの遵守と事故・事件・災害等の事例を基にしたマニュアル改善を図るとともに、臨機応変に行動できる教職員を育てている。 □学校の危機管理について、報告・連絡・相談の組織的対応を行い、校内組織や関係諸機関との調整を図り、的確な判断ができる教職員を育てている。	
	③ アセスメント能力	学校・園経営ビジョンの構築と共有化	□国や県、他都市の動向を視野に入れ、時代の流れや地域性を考慮しながら情報収集に努め、自校・園を取り巻く教育課題を的確に把握している。 □現状を踏まえた学校・園教育目標や重点目標を定め、具体的な学校・園運営の企画・実施・評価・改善につながる学校・園経営ビジョンを明示し、教職員と対話しながら共有化を図っている。	□時代の流れや地域性を考慮しながら情報収集するとともに、自校の長所や課題等を的確に把握し、校長に具申する。また、これらの情報を教職員へ分かりやすく説明し、対話を通して共有化を図っている。 □学校教育目標や重点目標を的確に理解し、具体的な学校運営の企画・実施・評価・改善につながる手立てについて校長に具申し、教職員と対話しながら共有化を図っている。	
		カリキュラム・マネジメント	□学校・園経営ビジョンを具現化するために、カリキュラムの編成・実施・評価・改善という一連のサイクルを実施している。 □学校・園内研修等の○ＪＴを推進し、授業に関する専門性を高め、授業づくりや指導法・学級経営・保護者対応等に対する指導・助言を行っている。	□学校経営ビジョンを具現化するために、教職員がカリキュラムの編成・実施・評価・改善の一連のサイクルを展開できるよう、具体的な指導・助言を行っている。 □校内研修等の○ＪＴを推進し、授業に関する専門性を高め、授業づくりや指導法・学級経営・保護者対応等に対する指導・助言を行っている。	
	④ ファシリテーション能力	経営資源の活用・財務管理	□学校・園経営ビジョンの具現化に必要な経営資源の把握とその調達を行い、それらを有効活用する中で、組織の持続可能な成長の方策を打ち出している。 □幼児児童生徒の安全確保やよりよい教育環境の整備のために、常に学校事務職員との連携に取り組み、学校・園予算の円滑な運用に努め、施設・設備・備品等の整備・充実を図っている。	□学校経営ビジョンの具現化に必要な経営資源の把握とその調達のために、校長を補佐し、それらを有効活用する中で、組織の持続可能な成長の方策を推進している。 □児童生徒の安全確保やよりよい教育環境の整備のために、常に学校事務職員との連携に取り組み、学校予算の円滑な運用に努め、施設・設備・備品等の整備・充実を図っている。	
		連携・協力と交渉力	□それぞれの中学校区に応じた小中一貫教育や幼保小中高の連携を推進している。 □家庭や地域からの様々な要望等に対して適切に対応し、保護者や地域住民との協力体制を構築するよう教職員を導いている。 □家庭や地域、行政等の関係諸機関に対して、学校・園の教育方針や教育活動等について積極的に情報公開し、説明責任を果たすとともに、地域の人的・物的資源を教育活動に生かしている。 □学校・園経営に必要な地域の人的・物的資源の獲得及び緊急事態への対応に向けて、保護者、地域住民や関係諸機関との適切な交渉・連携を行っている。	□それぞれの中学校区に応じた小中一貫教育や幼保小中高の連携を推進している。 □家庭や地域からの様々な要望等に対して適切に対応し、保護者や地域住民との協力体制を構築するよう教職員を導いている。 □家庭や地域、行政等の関係諸機関に対して、学校の教育方針や教育活動等について積極的に情報公開し、説明責任を果たすとともに、地域の人的・物的資源を教育活動に生かせるよう連携している。 □学校経営に必要な地域の人的・物的資源の獲得及び緊急事態への対応に向けて、保護者、地域住民や関係諸機関との良好な関係が築けるよう、日常的にネットワークを構築している。	
作成上留意した点		(１) 基本理念・・・・・・・・・・・・・・・・熊本市教育振興基本計画「豊かな人生とよりよい社会を創造するために、自ら考え主体的に行動できる人を育む」 (２) 匠のためにどのような教師を育成するか・・・熊本市の教師像「人間的魅力にあふれ、夢と情熱をもって『くまもとの人づくり』をリードする教職員」 (３) 頼たな教師の学びの姿・・・・・・・・・・・・環境の変化を前向きに受け止め、主体性を発揮しながら、個別最適な学び、協働的な学びにより、教職生涯を通じて学び続ける。 (４) 具体的な改定の視点・・・・・・・・・・・・○「『令和の日本型教育』の構築を目指す」の答申から、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」及び「探究」を中核としたカリキュラム・マネジメントを盛り込む ○「子ども基本法」の趣旨を反映　○「インクルーシブ教育」の視点を重視　○ＳＤＧｓやＬＧＢＴなど個人の「多様性」について配慮　○「対話」を重視し、学校に「対話」の文化を育む			

		熊本市「校長・園長」の資質向上に関する指標		熊本市「副校長・教頭」の資質向上に関する指標（案）	
ステージ 資質・能力		管 理 職：校 長・園 長		管 理 職：副 校 長・教 頭	
① 管理職としての 素養	総合的な人間性・人権意識		□豊かな人間性と高い教養をもち、ワークライフバランスの視点から職場環境づくりに取り組んでいる。 □人権に関する多面的、具体的かつ実践的な知識と高い人権意識をもち、教職員との対話を大切にしながら、指導・助言している。 □特別支援教育への深い理解をもとに、児童生徒を個人として尊重し、誰一人取り残さない教育に取り組んでいる。	□豊かな人間性と高い教養をもち、ワークライフバランスの視点から職場環境づくりに取り組んでいる。 □人権に関する多面的、具体的かつ実践的な知識と高い人権意識をもち、教職員との対話を大切にしながら、指導・助言している。 □特別支援教育への深い理解をもとに、児童生徒を個人として尊重し、誰一人取り残さない教育に取り組んでいる。	
	教育的愛情・情熱 倫理観・使命感・責任感		□ 熊本を愛し、 地域の自然、歴史、文化及び地域住民を尊重する態度をもって、地域貢献につながる教育活動を展開している。 □法令や服務規律の遵守はもとより、高い倫理観によって、体罰やハラスメント行為等を許さない組織運営を常に意識するとともに、教職員のメンタルヘルスにも留意する体制を整えている。 □社会情勢や世の中の出来事に精通し、高い見識に裏打ちされた教育理念をもつとともに、社会全体の流れの中で教育のあるべき方向性を見据え、学校・園と社会が目指すべき目標を示している。 □教育に対する子ども・保護者・地域住民の期待を理解し、組織の責任者としてその職責の重さを自覚して、教育活動や教職員の服務等について 責任説明責任や結果責任 を果たしている。	□ 熊本を愛し、 地域の自然、歴史、文化及び地域住民を尊重する態度をもって、地域貢献につながる教育活動を展開している。 □法令や服務規律の遵守はもとより、高い倫理観によって、体罰やハラスメント行為等を許さない組織運営を常に意識するとともに、教職員のメンタルヘルスにも留意する体制を整えている。 □社会情勢や世の中の出来事に精通し、高い見識に裏打ちされた教育理念をもつとともに、社会全体の流れの中で教育のあるべき方向性を見据え、学校・園と社会が目指すべき目標を示している。 □教育に対する子ども・保護者・地域住民の期待を理解し、組織の責任者としてその職責の重さを自覚して、教育活動や教職員の服務等について 責任説明責任や結果責任 を果たしている。	
	社会性・コミュニケーション力		□保護者をはじめとした関係者や関係機関と誠意をもって対話し、信頼関係を築く社会性と高いコミュニケーション能力を身に付けている。 □組織のリーダーとして対話を通して教職員との信頼関係を深めている。	□保護者をはじめとした関係者や関係機関と誠意をもって対話し、信頼関係を築く社会性と高いコミュニケーション能力を身に付けている。 □組織のリーダーとして、対話を通して教職員との信頼関係を深めるとともに、自分の意見や考えを建設的に校長に具申している。	
	自己教育力・専門性・探究力・創造力		□校長・園長として求められる能力向上の取組を絶えず行い、率先して学び続ける教職員の範となっている。 □幅広い教養と専門的な知識に基づく、創造的・実践的指導力を身に付け、教職員との対話や指示・指導を行っている。 □広い視野をもって社会の変化に柔軟に対応し、探究心や創造力をもって慣習や前例に捉われず課題解決を図っている。	□副校長・教頭として求められる能力向上の取組を絶えず行い、率先して学び続ける教職員の範となっている。 □幅広い教養と専門的な知識に基づく、創造的・実践的指導力を身に付け、教職員との対話や指示・指導を行っている。 □広い視野をもって社会の変化に柔軟に対応し、探究心や創造力をもって慣習や前例に捉われず課題解決を図っている。	
	危機管理能力		□コンプライアンスの徹底や生命・心身を脅かす事案や事故・災害等に備えて組織的な対応を行うリスク管理能力を身に付けており、教職員が的確かつ迅速に対応できるよう準備・確認を行っている。 □危機発生時には、状況を的確に把握分析し、最終責任者として判断・調整・決定を的確かつ迅速に行っている。 □熊本市学校情報セキュリティ対策基準をもとに、各校・園の「学校情報セキュリティ実施手順」を作成し、情報機器等や情報資産を適切に管理・運用している。	□コンプライアンスの徹底や生命・心身を脅かす事案や事故・災害等に備えて組織的な対応を行うリスク管理能力を身に付けており、教職員が的確かつ迅速に対応できるよう準備・確認を行っている。 □危機発生時には、状況を的確に把握分析し、校長の判断・調整・決定を助けるとともに、教職員への確な指示を迅速に行っている。 □各校の「学校情報セキュリティ実施手順」に沿って、情報機器等や情報資産を適切に管理・運用するよう、教職員に指導・助言している。	
	判断力・決断力・発信力		□日頃から幼児児童生徒やその環境などの情報収集に努め、状況を的確に把握・分析し、判断・調整・決定を適切かつ迅速に行っている。 □教職員・幼児児童生徒・保護者・地域住民に対して、説得力をもった明確な意思の伝達や学校・園経営ビジョンの発信をしている。	□日頃から児童生徒やその環境などの情報収集に努め、校長が判断できるように状況を的確に把握・分析し、適切な情報を提供している。また、校長の方針に基づき、判断・調整・決定を迅速かつ適切に行っている。 □学校経営ビジョンを理解し、教職員・児童生徒・保護者・地域住民に対して、説得力をもった明確な意思の伝達を行い、校長をサポートしている。また、校長が示した学校経営ビジョンの具現化を教職員と共に図っている。	
② マネジメント	② 人材育成	組織マネジメント	□教職員に対する面談や授業参観、管理職間の情報交換等を通して、教職員のメンタル面を含んだ現状把握に努め、一人一人のよさを認め伸ばし、仕事へのやる気を高めている。 □教職員間のコミュニケーションを活性化し、相互理解と連携を促進するとともに、問題解決や合意形成が協働的に行われるようにしている。 □教職員の校務の遂行状況を見守り、主任等を核としたOJTを推進し、協働性・組織機能を育てている。 □一人一人の教職員が心身の健康増進を図りながら、意欲をもって活動できるよう教職員との対話や指導・助言を行っている。 □公平公正な人事評価を行い、教職員の資質能力の向上及び組織の活性化を図っている。	□教職員との日常のコミュニケーションや勤務状況の把握、管理職間の情報交換等を通して、教職員のメンタル面を含んだ現状把握に努め、一人一人のよさを認め伸ばし、仕事へのやる気を高めている。 □教職員間のコミュニケーションを活性化し、対話しやすい職員室の雰囲気づくりと良好な人間関係を築くことで、相互理解と連携を促進するとともに、問題解決や合意形成が協働的に行われるようにしている。 □教職員の校務の遂行状況を見守り、主任等を核としたOJTを推進し、協働性・組織機能を育てている。 □一人一人の教職員が心身の健康増進を図りながら、意欲をもって活動できるよう教職員との対話や指導・助言を行っている。 □公平公正な人事評価を行い、教職員の資質能力の向上及び組織の活性化を図っている。	
		学校・園の安全・危機管理	□教職員が、教育活動全般における危機管理意識を高め、幼児児童生徒の安全確保を最優先にした教育活動を行うよう他の教職員との対話や指導・助言を行っている。 □教職員の危機管理能力を高め、学校・園の危機管理マニュアルの遵守と事故・事件・災害等の事例を基にしたマニュアル改善を図るとともに、臨機応変に行動できる教職員を育てている。 □学校・園の危機管理について、報告・連絡・相談の組織的対応を行い、校・園内組織や関係諸機関との調整を図り、的確な判断ができる教職員を育てている。	□教職員が、教育活動全般における危機管理意識を高め、児童生徒の安全確保を最優先にした教育活動を行うよう他の教職員との対話や指導・助言を行っている。 □教職員の危機管理能力を高め、学校の危機管理マニュアルの遵守と事故・事件・災害等の事例を基にしたマニュアル改善を図るとともに、臨機応変に行動できる教職員を育てている。 □学校の危機管理について、報告・連絡・相談の組織的対応を行い、校内組織や関係諸機関との調整を図り、的確な判断ができる教職員を育てている。	
	③ アセスメント能力	学校・園経営ビジョンの構築と共有化	□国や県、他都市の動向を視野に入れ、時代の流れや地域性を考慮しながら情報収集に努め、自校・園を取り巻く教育課題を的確に把握している。 □現状を踏まえた学校・園教育目標や重点目標を定め、具体的な学校・園運営の企画・実施・評価・改善につながる学校・園経営ビジョンを明示し、教職員と対話しながら共有化を図っている。	□時代の流れや地域性を考慮しながら情報収集するとともに、自校の長所や課題等を的確に把握し、校長に具申する。また、これらの情報を教職員へ分かりやすく説明し、対話を通して共有化を図っている。 □学校教育目標や重点目標を的確に理解し、具体的な学校運営の企画・実施・評価・改善につながる手立てについて校長に具申し、教職員と対話しながら共有化を図っている。	
		カリキュラム・マネジメント	□学校・園経営ビジョンを具現化するために、カリキュラムの編成・実施・評価・改善という一連のサイクルを実施している。 □学校・園内研修等の○ＪＴを推進し、授業に関する専門性を高め、授業づくりや指導法・学級経営・保護者対応等に対する指導・助言を行っている。	□学校経営ビジョンを具現化するために、教職員がカリキュラムの編成・実施・評価・改善の一連のサイクルを展開できるよう、具体的な指導・助言を行っている。 □校内研修等の○ＪＴを推進し、授業に関する専門性を高め、授業づくりや指導法・学級経営・保護者対応等に対する指導・助言を行っている。	
	④ ファシリテーション能力	経営資源の活用・財務管理	□学校・園経営ビジョンの具現化に必要な経営資源の把握とその調達を行い、それらを有効活用する中で、組織の持続可能な成長の方策を打ち出している。 □幼児児童生徒の安全確保やよりよい教育環境の整備のために、常に学校事務職員との連携に取り組み、学校・園予算の円滑な運用に努め、施設・設備・備品等の整備・充実を図っている。	□学校経営ビジョンの具現化に必要な経営資源の把握とその調達のために、校長を補佐し、それらを有効活用する中で、組織の持続可能な成長の方策を推進している。 □児童生徒の安全確保やよりよい教育環境の整備のために、常に学校事務職員との連携に取り組み、学校予算の円滑な運用に努め、施設・設備・備品等の整備・充実を図っている。	
		連携・協力と交渉力	□それぞれの中学校区に応じた小中一貫教育や幼保小中高の連携を推進している。 □家庭や地域からの様々な要望等に対して適切に対応し、保護者や地域住民との協力体制を構築するよう教職員を導いている。 □家庭や地域、行政等の関係諸機関に対して、学校・園の教育方針や教育活動等について積極的に情報公開し、説明責任を果たすとともに、地域の人的・物的資源を教育活動に生かしている。 □学校・園経営に必要な地域の人的・物的資源の獲得及び緊急事態への対応に向けて、保護者、地域住民や関係諸機関との適切な交渉・連携を行っている。	□それぞれの中学校区に応じた小中一貫教育や幼保小中高の連携を推進している。 □家庭や地域からの様々な要望等に対して適切に対応し、保護者や地域住民との協力体制を構築するよう教職員を導いている。 □家庭や地域、行政等の関係諸機関に対して、学校の教育方針や教育活動等について積極的に情報公開し、説明責任を果たすとともに、地域の人的・物的資源を教育活動に生かせるよう連携している。 □学校経営に必要な地域の人的・物的資源の獲得及び緊急事態への対応に向けて、保護者、地域住民や関係諸機関との良好な関係が築けるよう、日常的にネットワークを構築している。	
作成上留意した点					
(１) 基本理念・・・・・・・・・・・・・・熊本市教育振興基本計画「豊かな人生とよりよい社会を創造するために、自ら考え主体的に行動できる人を育む」 (２) 匠のためにどのような教師を育成するか・・・・熊本市の教師像「人間的魅力にあふれ、夢と情熱をもって『くまもとの人づくり』をリードする教職員」 (３) 新たな教師の学びの姿・・・・・・・・・・・・環境の変化を前向きに受け止め、主体性を発揮しながら、個別最適な学び、協働的な学びにより、教職生涯を通じて学び続ける。 (４) 具体的な改定の視点・・・・・・・・・・・・○「『令和の日本型教育』の構築を目指して」の答申から、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」及び「探究」を中核としたカリキュラム・マネジメントを盛り込む ○「子ども基本法」の趣旨を反映 ○「インクルーシブ教育」の視点を重視 ○SDGsやLGBTなど個人の「多様性」について配慮 ○「対話」を重視し、学校に「対話」の文化を育む					